

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ

聖徳フラッシュ
第94号
平成30年2月1日
発行
学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

聖徳学園ホームページ
<http://www.seitoku.jp/>

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学教職大学院
- 聖徳大学
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学幼児教育専門学部
- 聖徳大学附属女子高等学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属成田幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳学園多摩中央幼稚園



準備作業は学生主体で!



管理栄養士体験～栄養満点のカレーを作ろう!～

聖徳大学生涯学習研究所は、十二月十日(日)「ジュニア夢カレッジ3」プロから学ぶお仕事体験」を実施しました。百七十八名の小・中学生が参加し、各々が希望した職業を体験しました。

この事業は、子どもと学生の二方向のキャリア教育を目的としたもので、実施までの八カ月間、企画から企画した学生三十名と生涯学習研究所スタッフおよび公募市民(地域サポーター)とが連携しながら協議を進めてきました。

プロから学べるお仕事体験は全十四種類。学内からは「養護教諭」「看護師」「図書館司書」「幼稚園教諭・保育士」「パティシエ」

「音楽療法士」「心理カウンセラー」「管理栄養士」「新聞記者」「建築士」「医師」学外からは「鉄道職員」「グラフィックデザイナー」「弁護士」のプロに協力を得て、学生と共にプログラムを作り上げました。

当日は、仕事体験の前に、子どもたち対象に「なぜ人は働くのか?」について考えるワークショップを行い、体験後にはもう一度全員が集まり、「仕事について」のワークセッションを学生が進行して実施しました。

本事業の特色は、今回関与したスタッフ(プロ・教職員・学生・地域サポーター)のすべてがボランティアとして活動したこと、新京城電鉄株式会社、株式会社

ジュニア夢カレッジ3 プロから学ぶお仕事体験

INDEX	
学園	278
大学院・大学短大	123478
幼児教育専門部	488
附属女子中・高	548
取手聖徳女子中・高	588
幼稚園	564
インフォメーション	864

より豊かな未来に向け ISO 認証を更新

ISO 9001
(教育の質マネジメントシステム)

ISO 14001
(環境マネジメントシステム)

聖徳学園は、平成15年11月に日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。



「宇宙ブランコ」高さ13mの竹製のブランコ



「フレフレフラッグ」作った旗をみんなで振りました



「松戸ガリバーシート」巨人になった感覚で自分の家や学校を探します。



「松戸野生バウムクーヘン」みんなで作って食べると格別です。

十月二十八日(土)から九日間、二十一世紀の森と広場で「松戸アートピクニック」(聖徳大学後援)が開催され、児童学科の大成哲雄教授とそのゼミ生がアーティストとして参加しました。

この芸術祭は、松戸市の文化事業の一つとして、市民にアートを身近に楽しんでもらう目的があり、選ばされた国内外で活躍するアーティスト九名が野外展示を行いました。

大成ゼミのタイトルは「グローカーナルピクニック」。「グローカーナル」とはグロバールとローカルを同時に捉えていく考え方です。松戸市の航空写真をプリントした大きなレジャーシート、地域の方の協力で作った竹製のブランコ等から自分の足下と広い世界を体感できる作品を発表しました。

会期中、親子と旗を作るワークショップも行い、ゼミ生がファシリテーターと

して活躍しました。完成したフラッグは、活動場所から見える武蔵野線に向かってみんなで振りました。その様子を車内から見ると「楽しそうだから」と来場した人もいました。

ちようど附属小学校の遠

足と重なり、児童たちがブランコに乗ったり、シートに自分の家を見つけたり、作品を楽しみました。また、卒業生もスタッフとして応援に駆けつけ、市立松戸高校の生徒や、本学の総合文化学科の学生もボランティア

最終日には、バウムクーヘンを作るワークショップも行いました。二時間かけて子どもたちと作り、おいしいバウムクーヘンが出来上がりました。学生はこの活動を通して、さまざまな人と交流する力や表現する楽しさ、アートとの奥深い学びが体験的に行われました。

松戸アートピクニック



子どもたちからは、「仕事は大変」「楽しかった」「絶対今日体験した職業に就きたい」「仕事は自分のためだけに、誰かのためになることだと分かった」など、保護者からは「貴重な経験をさせていただきありがとうございました」など、感謝の声が続々と寄せられました。

今後も、生涯学習研究所では、地学連携や社会参画に結び付く研究実践を推進していきます。

聖徳大学 聖徳大学短期大学部
今年も多くの現役生が夢を実現しています

速報! 2018年度公務員採用試験合格実績

(平成30年1月16日現在)

公立小・中・高等学校教員合格者 39名

【公立小学校教員】
東京都10名/千葉県千葉市9名/埼玉県7名/茨城県2名/川崎市1名/浜松市1名/新潟市1名

【特別支援学校教員】
東京都1名/千葉県千葉市1名/埼玉県1名

【養護教員】
福島県1名

【公立中学校・高等学校教員】
千葉県千葉市1名/埼玉県2名/群馬県1名

公立幼稚園教員合格者 6名

【東京都】東京都特別区5名 【静岡県】熱海市1名

公立保育士合格者 144名

【東京都】荒川区3名/板橋区3名/江戸川区4名/大田区4名/葛飾区10名/北区2名/江東区2名/小平市1名/品川区5名/新宿区1名/杉並区5名/墨田区3名/世田谷区4名/台東区2名/中央区3名/豊島区1名/港区2名

【千葉県】浦安市4名/柏市8名/鎌ヶ谷市2名/九十九里町1名/多古町1名/千葉市7名/習志野市1名/成田市4名/船橋市11名/松戸市15名/南房総市1名/茂原市1名/八街市2名/八千代市1名/千葉県(県採用)1名

【埼玉県】朝霞市1名/川口市4名/越谷市3名/さいたま市3名/三郷市1名

【茨城県】阿見町1名/石岡市1名/下妻市1名/つくば市2名/坂東市1名

【群馬県】板倉町1名/館林市1名 【栃木県】小山市1名 【神奈川県】横浜市2名/秦野市1名

【新潟県】佐渡市1名 【福島県】会津坂下町1名 【長野県】上田市1名/佐久市1名/軽井沢市1名

幼稚園教諭・保育士一括採用 14名

【千葉県】銚子市1名/習志野市1名/茂原市1名 【埼玉県】久喜市1名 【茨城県】稲敷市1名/茨城町1名/取手市3名/銚田市1名 【栃木県】栃木市1名 【福島県】白河市1名/国見町1名 【宮城県】石巻市1名

地方公務員合格者 13名

【心理職】千葉県1名 【児童指導員】千葉県2名 【管理栄養士】川口市1名 【栄養士】柏市1名
【看護師】千葉県3名/船橋市1名 【保健師】千葉県1名 【福祉職】東京都特別区2名 【事務職】松戸市1名

聖徳大学短期大学部 地域志向科目「学生活動報告会」

(大学COC事業)を開催

十二月二十日(水)、聖徳大学香順メディアホールにおいて、地域志向科目「社会貢献の理論と実践」地域貢献活動の実践を履修した保育科、総合文化学科の学生による活動報告会が行われ、松戸市役所、松戸商工会議所をはじめ、地域から多くの方が参加しました。

保育科では、地域とともに歩む短期大学を目指し、子育て支援を主軸とした活動を展開してきました。そのため、一年次から地域志向科目「キャリア総合演習II」社会貢献の理論と実践「地域貢献活動の実践」を必修としました。地域志向科目では、保育者や子育て中の保護者等を講師とした体験型学習により、地域の課題等の知識を習得します。そして、授業で得た知識を活かして、フィールドワークの内容を検討、実施し、少人数のグループ編成で課題解決を行っていきます。本報告会はその成果を発表したものです。



保育科による発表



総合文化学科による発表

戸の七人の神様に会いに行こう(観光・ホテルブランチ、ITコミュニケーションブランチ)の二グループが発表をしました。

「みつけよう!」かくれ枝豆」では、松戸の特産物である枝豆の魅力を探り、レシピ集としてまとめました。内容は、歴史、種類と栄養、自分たちで考案した枝豆レシピ、生産農家でのインタビューなどを掲載しました。「松戸の七人の神様に会いに行こう」では、松戸七福神巡りのためのオリジナルの御朱印帳と、七福神巡りを広めるためのチラシなど、販促グッズを制作しました。御朱印帳では、七福神の意味や寺社の地図、歴史なども紹介しました。



松戸七福神 御朱印帳



枝豆のレシピ集

どちらのグループも笑顔で堂々とプレゼンテーションをすることができ、二年間の成果が感じられました。

平成二十九年度 八潮こども夢大学 修了式

修了式

平成二十九年度八潮こども夢大学の修了式が、十二月二十日(水)、やしお生涯学習館(埼玉県八潮市)一階多目的ホールで開催され、修了生五十六名とその保護者をはじめ、八潮市、八潮市教育委員会、市内中学校校長、協力大学代表などが出席し、会場は満席となりました。



来賓挨拶に立つ増井副学長

今年度は、I期三十名、II期二十六名、計五十六名がそれぞれ四つの大学を訪れ、様々な体験学習を行いました。本学には、I期十月七日(土)、II期十一月十八日(土)に来校しました。式典では、八潮こども夢大学の石黒貢副学長(教育長)による開会の辞、国歌斉唱に続いて、大山忍学長(市長)から修了生一人ひとりに修了証が手渡されました。



全員で記念撮影

閉式後、修了生たちは、皆誇らしげな顔で記念撮影に臨みました。

式辞に立った大山学長は、「皆様の活動報告を拝見し、素晴らしい授業を受けられたと感銘を受けました。今回の体験を、自分の将来の夢や希望へとつなぎ、社会を担う立派な大人へと成長していただきたい」と述べました。

また、来賓として招かれた本学の増井三夫副学長は、「聖徳大学にいられた皆様から以下のような感想がありました。目を輝かせて体験していた、びっくりする位真剣だった、集中力がすごいでチャレンジしていた、失敗してもすぐ修正ができた。これらはいずれも『科学する心』です。とても良い経験ができましたね。今回の皆さんの姿勢に心から敬意を表します」と挨拶しました。

在学生による海外体験発表会

語学教育センターだより

語学教育センター

准教授 中里 菜穂子

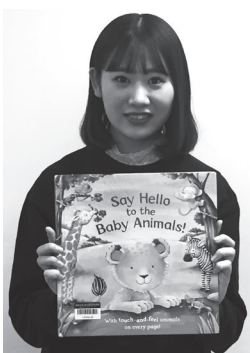
語学教育センターでは、十月十八日(水)に在学生による海外体験発表会を行いました。児童学科小学校教員養成コース二年の小野寺真理さんがカナダでの語学研修について、同学科児童文化コース四年の田口愛菜さんはニュージーランドでの保育園ボランティアの経験について、説明してくれました。二人は、研修先の見つけ方、ホストファミリーやクラスメイトとの関係、必要な英語力などについて詳しく語ってくれました。

田口さんからは、保育園ボランティアの時に保育英検のテキストが非常に役立つこと、小野寺さんからは、

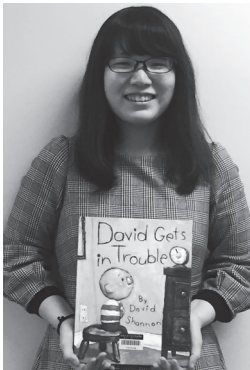
英語読み聞かせコンテスト

語学教育センターでは、聖徳祭の初日(十一月十一日(土))に「英語読み聞かせコンテスト」を行いました。

今年の参加者は十三人で、ほとんどが児童学科の学生でしたが、人間栄養学科と文学科書道文化コースからも初めて学生が参加してくれました。手作りの小道具を使ったり歌を混ぜたりと期待以上の素晴らしい読み聞かせを披露し、観客と一緒に楽しむコンテストとなりました。



優勝した枝美輝さん



準優勝の小野寺真理さん

ご協力もいただき、一層英語学習へのモチベーションが高まるような機会を設けていきたいと思っております。



今後このような体験発表会を行い、情報交換の場を提供できればと考えています。

参加者全員が、コンテストに向けて何度も当センターに来て練習を重ね、レベルの高いコンテストとなりました。全員が上記の二人にまつたく引けを取らない素晴らしい読み聞かせで、審査員を悩ませる結果となりました。また、今回初めて児童学科教授の一ノ瀬喜子先生にも審査員をお願いし、さまざまな視点でコンテストを見る機会となりました。今後ますます多くの学生に参加を促し、先生方のご協力もいただき、一層英語学習へのモチベーションが高まるような機会を設けていきたいと思っております。

聖徳大学消防・防災総合訓練

一、二、三、五〇名が参加

松戸キャンパスでは、災害時に短時間で安全に避難することができるよう、毎年聖徳大学消防・防災総合訓練を全学的に実施しています。

本年は十一月二十四日(金)、十一時五十五分に大規模地震が発生したという想定で学内に非常放送が流れ、学生や教職員、附属幼稚園の園児、その他関係者が、ハンカチで口を押えながら所定の避難場所へ避難しました。その後全員が常日頃から携帯している「安否確認シート」を回収し、二千三百五十名が避難完了したことが確認されました。避難完了後、松戸中央消



防署消防指令補の吉原氏より、災害から身を守るためのアドバイスとして、「自分の身の安全を優先すること、戻らないこと、避難の際は

誘導灯を目指して進むこと」などの話がありました。引き続き川並弘純災害対策本部長より「六年前の東日本大震災の時、卒業式当日であったため大勢の学生・保護者の方々とここに避難したことを思い出しました。天災に備えるには、日頃の訓練と高い防災意識が重要です」と訓示されました。

その後、学生や教職員が、訓練用消火器で消火訓練を行いました。消火器の取り扱いにあたり、消防署の方から「風上に立ち、背後を火に囲まれないよう避難経路を確保しながら、消火活動を行うこと」との説明を受けました。



今後も日常生活を送る上で、気を緩めずに安全への意識を持ち続けることが重要だと感じさせる訓練となりました。

第二十四回 ハッピーホームカミング
香和会五十周年を迎え、母校に二百名の笑顔が集いました

第五十三回聖徳祭の初日である十一月十一日(土)、午後二時より、焼きたてパンが好評なカフェ・リュミエール(大学一号館)にて、第二十四回ハッピーホームカミングが盛大に開催されました。

当日は、香和会役員・代議員・一般会員とその家族、学園関係者など二百名以上の参加で、大いににぎわいました。

今年のはッピーホームカミングは、オープンニングで、バトン部の活気あふれるパフォーマンスがありました。



続いて、川並知子名誉学長長の「聖徳の歴史と伝統は『和』の精神にあり」という母校に温かく迎え入れる挨拶と、川並純学長の「お帰りなさい」というおもてなしの優しい一言で、会が始まりました。

そして、川並孝純学園事務局長からのなつかしい聖徳の風景の話と乾杯が終わると、恩師や友人たちとミニクラス会を開催する人たちもあり、学生時代に戻ったかのようにわいわい会話する香和会会員の笑顔が、会場いっぱいにあふれました。

親子二代(在学生の娘さんと)の参加もあり、五十周年の歴史が感じられました。地元松戸の老舗和菓子屋・栄泉堂岡松謹製の紅白まんじゅうや特製どら焼きは、もちろん菊水の校章入りでした。

今年、香和会創立五十周年を記念して、スポンジパレーに香和会チームとして出場したり、燃えるようなピンク色の記念Tシャツ(背面は日本地図に香和会七支部をデザイン)をつくり、それを着て各支部長がアピールするなど華を添え、まさに「和」の精神の具現化となりました。

最後に、全員で一号館内で記念撮影した後、野原先生から中夜祭への勧誘を受けて、多くの香和会会員が会場の川並香順記念講堂に大移動。聖徳での青春の日々、学園祭の熱気に触れた、かけがえない宝物の時間を、卒業生たちは過ごしました。

幼児教育専門学校

第六十一回 グループ研究発表会

十二月十日(日)、第六十一回グループ研究発表会を行いました。

グループ研究発表会は、本校の一部二年生、二年三年生と、短期大学部保育科二部三年生がクラスごとにいくつかのグループに分かれ、希望の研究領域を担当教員の指導のもと研究した成果を発表する場です。来賓の大学・短大教員、各指導教員、幼稚園教員そして在校生が見学者となり、第一分科会から第四分科会の会場に分かれて発表が行われました。



この一年間、仲間とともに指導の先生のアドバイスを仰ぎながら、一つの研究課題の掘り下げに熱心に取り組みできました。放課後や休みの日など空いている時間に仲間が集まり、討議や検討を重ね、念入りにリハーサルを行ってきました。



今年度は各分科会場の見学会場を休憩時間に変更できるようにしたことにより、見学者にとっても、興味のテーマをより深く掘り下げることで、当日の会場では質疑応答が盛り上がり、考察が深まったことにより時間が足りないと感じるぐらい活発な議論がなされた分科会もありました。発表者側も見学者側ともに新たな知識や技術を得ることができ、有意義な一日となったようです。

二月二十三日(金)に大妻女子大学(東京都千代田区)で行われる「全国保育士養成協議会関東ブロック協議会第三十一回学生研究発表会」で、グループ研究発表会から選ばれた一グループが、本校代表として発表を行います。学生たちの立派な発表が期待されます。

附属小学校

「聖徳郵便」開局に向けて

一月十八日(木)に二年生が生活科の学習で、松戸南郵便局に見学に行ってきました。

児童は普段は入ることのできない郵便局の裏側に入ることができただけでもドキドキ、わくわく。郵便局の裏側では実際に機械を動かして見せてもらったり、郵便物の流れを見せてもらったりしました。

二年生は二月十三日(火)から二十四日(土)まで自分たちが郵便局員となって「聖徳郵便」を開局して業務を行う予定です。自分が郵便局員さんになったら…と



想像して楽しみにしている児童が多く、説明に立った郵便局員の方の話を真剣に聞き、一所懸命メモを取っていました。

郵便局では事前に自分で書いて持って行ったはがきを押印機や区分機にかけてもらいました。それぞれの機械のあまりのスピードに「速い!!」「見えない!!」と大喜びの様子が見られました。大満足で終えた郵便局見学。今回の見学で学んだことを生かして、十三日に今年度の聖徳郵便が開局します。

附属女子中学校・高等学校

秋冬の風物詩 落ち葉清掃



十一月から十二月にかけて、正門から生徒玄関までの「すずかけの道」に植えられているスズカケヤケヤキが枯れ葉を落とし、落ち葉の絨毯が広がります。この時期を象徴するような風情はありますが、落ち葉を綺麗にするために生徒は冷え込む早朝に集合して、クラス単位でこの落ち葉を掃いていきます。六年生が先陣をきって清掃を行い、後輩へとリレーしていきます。毎日のように清掃を行い、一カ月ほどかけて「すずかけの道」をきれいにしていきます。しかし、掃いても掃いても、次の日にはまた、落ち葉の絨毯が広がります。生徒だけでは拾いきれないほどの量なので、時には教員もこの落ち葉清掃を行います。こうして入試説明会や入試で訪れる受験生や保護者を迎える準備を整えます。また、冬になると「すず

書道部が全国書道展で「外務大臣賞」受賞・2018信州全高総文千葉県代表出場決定

十一月二十六日(日)、大東文化大学で開催された第五十九回全国書道展(七百四十六団体、二万五千七百七十七点の総出品数。一般成人・学生を対象とした公開の道)はイルミネーションできれいに照らされます。枯れ葉を落とすときつたケヤキなどが、今度は青や白の光をまとって生徒の下校を見守ります。暗くなるのがとても早い時期なので、この光はとても心温まる日没後の風景です。「すずかけの道」は秋と冬で表情を変え、生徒の登下校を見守ります。寒い日が続いていますが、生徒の元気な声が今日も響いています。



十一月十四日(土)から十九日(木)に実施します。前年度の経験から幼稚園に鬼が来ることを知っているの、「今年も鬼来るかな?」「たくさん豆投げろぞ!」「去年は鬼が怖くて泣いちゃった!」などと言って、

幼稚園短信

聖徳学園三田幼稚園 心の鬼を退治しよう(節分)



二月三日(土)は節分です。三田幼稚園では、節分にちなんで鬼のお面を作ったり、鬼の形の豆入れを作ったりして、鬼が来た時に鬼退治ができるよう事前準備をします。また、絵本や紙芝居を通して、「節分とは何か」「なぜ豆まきをするのか」を教えます(今年二月一日(木)に実施します)。

年長組が年中組を助け、さらに年少組を助けに行き、全員で鬼を退治し、最後に心の中にいる鬼がいなくなるように、年齢と同じ数の豆を食べ、一年間の健康を祈りながら、季節の変化に気付き、節分を通して多くのことを学ぶよい機会になっています。

取手聖徳女子中学校・高等学校

第五学年 九州修学旅行



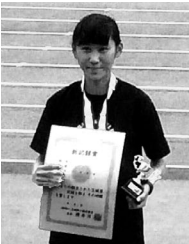
昨年十一月十三日(月)十八日(土)、天気にも恵まれ、第五学年(高二)は松戸の附属女子高校と共に九州に行つてまいりました。学年目標は「笑顔」。全員でこの修学旅行を楽しく充実したものにしようと臨み、目標の通り本当に笑顔がいっぱいの六日間となりました。九州の雄大な風景や紅葉に彩られた美しい山並みに歓声を上げると同時に、熊本や雲仙普賢岳では地震や噴火による被害を目の当たりにし、自然の脅威を知りました。文化や歴史も肌で感じる事ができました。長崎の原爆資料館では、一人ひとりが本当に真剣な眼差しで展示を見入る姿が印象的でした。解団式では代表生徒が、「長崎を訪れて」口先だけのグロリアリズムではなく、今後私たちはど

のような道を選択すべきか、そのことにしっかりと向き合わなければならぬと感じた」と述べました。感性の柔らかな高校時代に、たくさんの方を心に感じ取ることができたことは、とても貴重な経験となりました。多くの方々との出会いもありました。数々のあたたかく細やかなお心遣いを受け、生徒たちは改めて相手を思いやることの大切さを学ぶことができました。最後にになりましたが、今回の旅行を支えてくださったすべての方々に心より御礼申し上げます。(教諭 酒井 あゆみ)

4つの全国大会へ出場

全国都道府県対抗女子駅伝では8人抜きの力走

1月14日(日)に開催された皇后杯第36回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会に3年の加藤花梨さんが2年連続で出場しました。昨年11月23日の県予選会では、中学生は3人選出されますが、3着をキープしたことを確信した後に1位をめざし猛追。ラスト800mの時点では1位は難しいのではないかと感じていましたが、明らかに1位を目指している走りになり、ラスト100mでは直線の6コース付近まで外に出て、ゴール前10mで追いつき、3/100秒差の1位でゴールしました。素晴らしいラストスパートでした。本番の1月14日に出場できるかは、1月7日の練習会の出来や前日までの体調を見て決定されることになっていましたが、練習会でも中学生では一番良い走りを行いました。その結果、第3区を走ることになり、39位で襷を受け取り、8人を抜いて31位にチームを浮上させ、茨城県チームは32位でゴールしました。



加藤花梨さん 3000m茨城県中学生新記録で表彰

本人は、初めての県代表での駅伝大会でしたので、緊張したとは思いますが、楽しんで参加できたと言っていました。応援ありがとうございました。

【その他、今年度出場した全国大会】

- ・全日本中学校大会(熊本) 1500m
 - ・国民体育大会(愛媛) 少年B 800m
 - ・JOCジュニアオリンピックAクラス 3000m 決勝進出
- 陸上駅伝部監督 小川 健二

グループ活動を通して

毎年松組(年長児)は、新しい生活に慣れた六月頃グループづくりを行い、お当番活動がスタートします。年長組になった嬉しさや喜びから様々な活動に意欲的に取り組む姿が見られています。本年は五グループあります。

グループの活動内容は、「給食当番」エプロンと帽子を着用し、手洗い、消毒を済ませお盆や食器を並べます。その後、その日の給食時のお約束事を話し合い決定し、「いただきます」のご挨拶の際に伝えています。続いて、「人数報告当番」グルー

プごとにその日の出席確認を行い、職員室に報告に行きます。「見廻り当番」片付けの際園庭や保育室の隅々まで見廻り、片付け忘れがないか確認したり、各保育室を廻り、ゴミの分別ができていないか、水道はしっかりと止まっているかのチェックを行います。「お手伝い当番」その日の教師の手伝いで、お手紙を配ったり、机を並べたりします。最後に「お掃除当番」給食後に子ども用の小さなほうきで掃いたり、雑巾掛けを行ったりします。



以上、この活動を通して友達と協力し合うことの大切さを学び、身に付け、友達とのかかわりも深まり、一人ひとりの自信につながっています。これからも、頑張っている姿を誉め認め、子ども達の成長を促していきたいと思っております。

聖徳学園多摩中央幼稚園

三学期保育参観

毎年二月下旬に保護者の方々に子どもたちの一年間の成長を見ていただくための保育参観が行われます。参観は全園児で行うリズム遊びから始まります。思い切り体を使って表現する楽しさや、学年ごとに振り付けを変えて体の動かし方の違いや、子どもたちのとびきりの笑顔で踊っている姿を見ていただきます。

子どもたちが普段遊びの中で興味や関心を持っていることを参観の主活動に取り入れ、自ら考え活動できる意欲や態度、友達と関わっている姿などを見ていただきます。特に三学期には、発表の



場面を多く取り入れ、楽器あそびや劇ごっこ、歌って踊るオペレッタなどクラスみんなで取り組んできた成果を見ていただくことも行っています。そのような活動の様子を見ていただくと、

だと思っっています。保護者の方が安心して子どもたちの姿を見ていただけることで益々園生活が充実したのにもなるため、この保育参観はとても重要な行事となっています。

保護者の方々は、我が子の成長を感じることができるようで、涙ぐむ姿を見ることも少なくありません。子どもたちはのびのびと園生活を送っています。楽しく子どもが過ごせるのも保護者の皆様のご協力を頂いているから

いつもお仕事 ありがとうございます

聖徳大学附属成田幼稚園

聖徳大学附属成田幼稚園では、勤労感謝の日に向け、どんな職業があるのか、どういふ仕事をしてもらっているのか等話し合い、お仕事をしてくださっている方々に感謝の気持ちをもちながらカレンダーを作り、毎年社会科見学も兼ねプレゼントを渡しに行っております。

桜組は、園近くの中台郵便局に歩いて行き、郵便局の仕事について質問し、葉書や切手などの話を聞かせていただきました。梅組は、避難訓練や花火指導もお世話になっています。実際に消防車や救急車、消防士のトレーニングを見させていただきました。松組



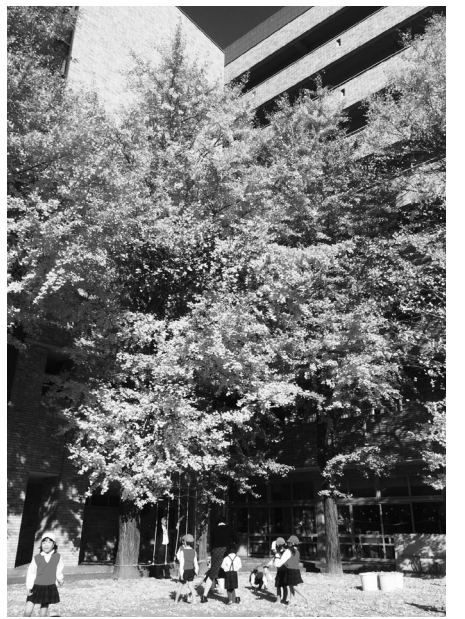
は、JR成田駅に行き、切符の券売機や電車の走る仕組みの話を聞いたり、ホームで成田エクスプレスの通過するところを見せていただきました。それぞれの場所、園児たちがカレンダーを

「いつもお仕事ありがとうございます」と言ってお渡しすると、とても喜んでくださいます。園児たちは、教師の話を聞いただけでなく、実際にお仕事

聖徳大学附属幼稚園

イチヨウの木からの贈り物

今年も附属幼稚園には、イチヨウの木からのたくさんのお贈り物が届きました。二階からの景色も季節の移り変わりと共に緑から黄色へ。園庭から上を見上げれば黄色、地面も一面に広がる黄色の絨毯。黄色一色に染まった園庭には、園児達の元気な姿と笑い声が広がっています。園児が小さな手いっぱい抱えているのは、イチヨウの葉で作った花束。家に持って帰ると張りきります。葉っぱの大きさは比べや、葉っぱの先が割れているよ」と各葉の形の違いに気づく声も聞かれます。教職員が箒や熊手を持ってくると、すぐに集まる園児たち。「葉っぱ



黄色いっぱい！ 笑顔いっぱい！

集め隊の出動です。先生の真似をして熊手を持って掃き集めたり、「ブルドーザーで〜す」と言いながら手で押したりしながら集めます。大きな黄色の山ができます。ここからが一番のお楽しみ。その上をジャンプ！でんぐり返し！手にした大量の葉っぱを思い切り投げ黄色の落ち葉の大シャワー！園児達は大喜びです!!最後は大

きな樽に葉っぱを集めて一日を終えます。樽は多い時で十樽になります。そんな毎日イチヨウの葉が落ち切るまで、繰り返されるのです。現在の園舎が建つてから三十七年目。この時期ならではの附属幼稚園自慢の環境です。環境を通して、園児達のより良い成長を願い、「いつもここに元気な子ども」を育ててまいります。

ママサンタからのステキな歌のプレゼント

聖徳大学附属浦安幼稚園

十二月十三日(水)、幼稚園の遊戯室で、十二月生まれの誕生日会が行われました。毎月先生と園児たちで誕生日の健やかな成長を祝い行っています。毎月プログラムの中で各先生がいろいろな出し物をプレゼントします。松組の幼児の始めのことばの中で「今日は楽しいことがありますが、楽しんでいてほしいです。園児たちも知っています。曲ばかりでしたので自然に口ずさんで歌い」○○ちゃんのママだ。○○ちゃんのママもいるの。私のママだ」などと口々にうれ

しそうに言っていました。ママサンタからのステキなサプライズプレゼントに楽しいひと時を過ごす事ができました。来年もママサンタさんが来てくれると良いですね。

毎日「たのしみまショー」の練習がんばっていますね！そんなみんなに今日はコーラスママがサンタになって歌のプレゼントを届けにきましたよ」という手紙を読みました。園児たちが一斉に「サンタさん」と呼ぶとサンタの衣裳に扮した母親たちが登場し、①トライ モアナメドレー、②小さな世界、③あわてんぼうのサンタクロース、④ジングルベル、⑤赤鼻のトナカイ、の五曲をステキなハーモニーで歌いました。園児たちも知っている曲ばかりだったので自然に口ずさんで歌い「○○ちゃんのママだ。○○ちゃんのママもいるの。私のママだ」などと口々にうれ



聖徳大学附属第二幼稚園

自転車遊び

毎朝気温が下がり、寒い日が続いています。園児たちはその寒さにも負けず、友達と一緒に遊ぶ姿が見られます。中でも最近人気があるのが自転車遊びです。年齢の高い五歳児でも初めはたどたどしい乗り方でしたが、いつの間にか補助なしの自転車に乗れるようになっていました。一般的に補助なしの自転車を練習するときは、大人が後ろで支えながら行う姿が見られますが、幼稚園では教員の補助も必要なく、園児が自分で補助なし自転車運転に意欲的に取り組み、毎日毎日繰り返すことにより、バランス感覚を身に着け、年少組の三歳児でも乗れるようになってきています。

以前は三台の自転車を順番に使って遊んでおりましたが、この度父母の会の廃品回収で得た収入で新たに九台の自転車のご寄付をいただきました。園児たちは新しい自転車に目をキラキラさせ、今まで以上に興味を持ち、自転車遊びに取り組みむ園児が増えました。中には我が子から幼稚園で自転車に乗れるよ



うになったことを伝えられ、疑いながらも園でその姿を見て、びっくりしていた保護者の方もいらっしやいます。近年、園児にとって自転車練習をする場所が少ない生活環境であるため、保護者も園児も幼稚園での自転車遊びに興味を持っています。友達が補助なし自転車に乗っていることに憧れを感じ、乗れるようになるための方法を友達同士で伝え合い、乗れた時の達成感を感じ、そして、親から褒められ、先生や友達に認められることで、次への意欲へと変わっていきます。多くの事を学び次への成長に結びついている自転車遊びを今後もケガのないよう安全に進め、園児の笑顔を増やしてまいります。

「東京聖徳学園創立八十周年記念事業募金」寄付者芳名一覧

平成二十九年十一月〜十二月「寄付分」

ご協力ありがとうございます

- 取引業者関係
株式会社石本建築事務所
代表取締役社長 長尾 昌高 様
五〇〇,〇〇〇円
株式会社ツアープランナーオブジャパン
代表取締役 荷口 優 様
二〇〇,〇〇〇円
花喜園
代表 花木 常明 様
(五五〇,〇〇〇円)
株式会社丸協
代表取締役 新堀 信永 様
(二二〇,〇〇〇円)
株式会社エコマックス
代表取締役 高橋 栄一 様
(二六〇,〇〇〇円)
法人役員関係
川並 弘純 様
(二二一,〇五〇,〇〇〇円)
池田 清英 様
(六〇〇,〇〇〇円)
川並 芳純 様
(九〇〇,〇〇〇円)
山口 富彌 様
(一六五〇,〇〇〇円)
大学後援会関係
田代 和子 様
(一六三〇,〇〇〇円)
柴田 キヨ子 様
(一〇〇,〇〇〇円)
荷口 優 様
(二二五〇,〇〇〇円)
大木 敏行 様
(一〇〇,〇〇〇円)
浦田 幸利 様
(一〇〇,〇〇〇円)
羽賀 真理 様
(五〇〇,〇〇〇円)
安保 寿男 様
(三〇〇,〇〇〇円)
香和会関係
長江 曜子 様
(一,一五〇,〇〇〇円)
稲垣 洋子 様
(七〇〇,〇〇〇円)
齊藤 京子 様
(五〇〇,〇〇〇円)
通信教育部関係
渡邊 昭博 様
(一〇〇,〇〇〇円)
ひじり会関係
高橋 博子 様
(一,〇一〇,〇〇〇円)
附属女子中学校・高等学校関係
阿部 勝明 様
(一〇〇,〇〇〇円)
仁ノ平 光雄 様
(一〇〇,〇〇〇円)
本庄 貴大 様
(五〇〇,〇〇〇円)
取手聖徳女子中学校・高等学校関係
山下 忠邦 様
(一,〇〇〇,〇〇〇円)
川口 昌幸 様
(二一〇,〇〇〇円)
附属小学校関係
大川 亮一 様
(三〇〇,〇〇〇円)
天羽 将博 様
(四〇〇,〇〇〇円)
廣瀬 瑞紀 様
(一〇〇,〇〇〇円)
川上 幸江 様
(五〇〇,〇〇〇円)
田中 政道 様
(七〇〇,〇〇〇円)
野津 真生 様
(二〇〇,〇〇〇円)
附属幼稚園関係
北島 靖裕 様
(三三〇,〇〇〇円)
北島 政幸 様
(三三〇,〇〇〇円)
浦安幼稚園関係
松坂 浩 様
(一〇〇,〇〇〇円)
その他
小倉 千鶴子 様
(六〇〇,〇〇〇円)
教職員関係
伊藤 輝子 様
(一五〇,〇〇〇円)
川並 珠緒 様
(一〇〇,〇〇〇円)
杉本 幸子 様
(二〇〇,〇〇〇円)
水戸 美津子 様
(二〇〇,〇〇〇円)
阿部 真美子 様
(一〇〇,〇〇〇円)
吉田 眞言 様
(一五三,〇〇〇円)
大野 泰男 様
(一四四,〇〇〇円)
宮川 三平 様
(三〇〇,〇〇〇円)
小口 多美子 様
(三〇〇,〇〇〇円)
金子 清美 様
(二〇〇,〇〇〇円)
澤崎 眞史 様
(一〇〇,〇〇〇円)
富瀬 裕 様
(八八,四〇〇円)
井村 たかね 様
(二〇〇,〇〇〇円)

■ご寄付のお申し込みについて
お電話またはホームページからお申込みください。募金係より募金趣意書、
払込用紙をお送りいたします。
■お問い合わせ先
東京聖徳学園創立80周年記念事業募金係 TEL.047-365-1111(代) 聖徳 募金
ホームページアドレス http://www.seitoku.jp/bokin/
(注) 公開をご希望されない方については、掲載しておりません。コンビニエンスストアよりお
振込みされた方は、匿名の取り扱いにさせていただきます。ご芳名の掲載を希望
される方は、お手数ですが創立80周年記念事業募金係までご連絡ください。
平成29年11月1日から平成29年12月31日までのご寄付分を掲載しております。

- 一八,〇〇〇円
上坂 真奈美 様
(一〇〇,〇〇〇円)
二一,〇〇〇円
奥村 高明 様
(四一,〇〇〇円)
南地 礼智 様
(四八,〇〇〇円)
廣田 真樹子 様
(四七,〇〇〇円)
小松 洋子 様
(三〇,〇〇〇円)
難波 阿丹 様
(一〇〇,〇〇〇円)
生原 修 様
(一〇〇,〇〇〇円)
宮崎 聡子 様
(五〇〇,〇〇〇円)
飯村 清文 様
(五〇〇,〇〇〇円)
白数 美智子 様
(五,五〇〇円)
三三,〇〇〇円
聖徳大学附属第二幼稚園
教職員一同 様
(七六,〇〇〇円)
一〇,〇〇〇円
聖徳大学附属幼稚園
教職員一同 様
(七九,〇〇〇円)
五,〇〇〇円
聖徳大学附属成田幼稚園
教職員一同 様
(三八,〇〇〇円)
(三,一〇九,五〇〇円)
匿名希望者合計
※()内は累計額
合計 二八三件
七,五二五,九〇〇円
累計 三,七四五件
七,七三二,四五一,二九一円

大学・短大後援会支部総会・保護者会 活動報告

後援会支部総会および保護者会は、北海道から九州・沖縄まで全国十一支部で毎年行われます。今年度は六月から十一月にかけて各地で開催され、大学および短期大学の多くの保護者が出席しました。



高山英里さん

午前の支部総会では、学長講話や卒業生による体験発表を行い、午後の保護者会では修学状況の確認や、就職活動を含めた学生生活について学生部長の話があり、その後、教員との個別面談が行われています。また、キャリア支援課による就職相談も実施されました。

市立八千代台南保育園でゼロ歳児の担任として勤務しています。「聖徳」での授業は、どれも実践的であったので現在も仕事で活かすことができているとの話がありました。実習では毎日実習録を記入し、その日の出来事を振り返り反省していました。非常に大変な日々でしたが、この経験は自分の財産であると話しました。さらに、在学生に向けて、充実した学べる環

境を有効に利用して欲しいと話しました。大学生活を思う存分楽しみ、やりたいと思ったことや興味のあることは、とことん取り組んでくださいとのエールを送りました。最後に、家族が、自分がやりたいことを応援してくれたので、とても心強かったと述べました。



山崎美咲さん

山崎美咲さん(平成二十九年三月・保育科第一幼幼稚園教諭コース卒業)は、現在、本学附属幼稚園で三歳児の担任をしています。様々な授業を通じ、保育の実践につながることを学びました。特にピアノは現場での即戦力となり、実習では、実習録、部分実習、個人行動記録など、大変やめてしまいたいと思っただけでもありません。しかし幼稚園教諭として

香和会七支部パーティー 祝創立二十周年



創立20周年記念 近畿・中国・四国支部パーティー (12/9開催)



創立20周年記念 甲州・中部・東海支部パーティー (9/3開催)



九州・沖縄支部パーティー (10/28開催)



南関東支部パーティー (11/26開催)

聖徳大学・短期大学部の同窓会「香和会」は、全国に七支部を設置し、活動しています。今年度は、北海道・東北支部パーティーが十一月四日(土)に世界遺産中尊寺の岩手県一関にて、北陸・上信越支部は、十月八日(日)に初北陸金沢にて、北関東支部は十月十五日

日(日)に聖徳大学にて、南関東支部は十一月二十六日(日)に同じく聖徳大学にて、甲州・中部・東海支部は九月三日(日)に沼津にて、近畿・中国・四国支部は十二月九日(土)に大阪にて、九州・沖縄支部は十月二十八日(土)に那覇にて開催しました。今年度の支部パーティーのハイライトは、二点です。一つ目は、創立二十周年を迎えた甲州・中部・東海支部と近畿・中国・四国支部の二十周年記念支部パーティーです。九州・沖縄支部、北海道・東北支部、北陸・上信越支部の三支部に次いで、二支部が設立されて早二十年が過ぎました。稲垣洋子甲州・中部・東海支部長は、「ホテル沼津キャッスル」で、三十名近い出席者に、音楽学部卒業生によるピアノコンサートを開催。清藤知子近畿・中国・四国支部長は、ホテル阪急インターナショナル「春蘭門」にて、支部と出席者一人ひとりの二十年を振り返る「和」の支部パーティーを開催。どちらも、建学の精神「和」と集う「輪」の素晴らしいパーティーでした。二つ目は、横山ちづる北陸上信越支部長による、ホテル金沢で開催された北陸初の支部パーティーです。「待ちわびていました」の声で、富山県、福井県、石川県の卒業生が、聖徳の「和」の下に集まりました。香和会は、全国の卒業生一人ひとりの素晴らしい人生に出会い、「和の絆」を確認していきます。

平成30年度 大学院(春学期入学)入試日程

聖徳大学大学院通学課程[共学/昼・夜開講]
<博士後期課程>

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 内部推薦入試, 一般入試, 社会人特別入試, 現職教員特別入試.

<博士前期課程>

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 内部推薦入試, 一般入試, 社会人特別入試, 研究生入試, 私費留学生特別入試, 研究生(留学生)入試.

<修士課程>(看護学研究科)

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 一般入試, 社会人特別入試.

<専門職学位課程>(教職研究科)

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 内部推薦入試, 一般入試, 社会人特別入試, 現職教員特別入試.

平成30年度 大学院(秋学期入学)入試日程

聖徳大学大学院通学課程[共学/昼・夜開講]
<博士後期課程>

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 内部推薦入試, 一般入試, 社会人特別入試, 研究生入試.

<博士前期課程>

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 内部推薦入試, 一般入試, 社会人特別入試, 研究生入試, 私費留学生特別入試, 研究生(留学生)入試.

<専門職学位課程>(教職研究科)

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 内部推薦入試, 一般入試, 社会人特別入試, 現職教員特別入試.

平成30年度 入試日程

聖徳大学(女子)/聖徳大学短期大学部(女子) <AO入試>

Table with 5 columns: 入試区分, 日程, 事前相談の申込み, 出願, 面談. Rows include AO入試スタンダード方式.

※看護学部はAO入試を実施しない。

<社会人入試・アスリート入試・帰国子女入試>

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 社会人特別入試, アスリート・セカンドキャリア支援, 特別奨学推薦入試, アスリート・サポート特別奨学推薦入試, 帰国子女特別入試.

※看護学部は実施しない。

<留学生入試>

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 私費留学生特別入試, 私費留学生特別奨学学生入試.

※看護学部は実施しない。

<編入学・専攻科入試>

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include アスリート・セカンドキャリア支援, 特別奨学推薦入試, 一般入試, 内部推薦入試.

※専攻科入試は、一般入試、内部推薦入試のみ実施する。

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include アスリート・セカンドキャリア支援, 特別奨学推薦入試, 一般入試.

※専攻科入試は、一般入試、内部推薦入試のみ実施する。

<一般入試>

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 一般入試, センター試験利用入試, 実技特別選抜入試.

聖徳大学幼児教育専門学校(女子) <前期・後期入試>

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include AO入試, 指定校推薦入試, 公募推薦入試, 保育科・保育コース推薦入試, 保育所・幼稚園園長推薦入試, 同窓会推薦入試, 大学生・短大生(含専修学校)特別入試, 社会人特別入試, 一般入試.

聖徳大学附属女子中学校・高等学校

Table with 5 columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 中学, 高校(音楽科), 高校(普通科).

★詳細は、各校の募集要項でご確認ください。

通信教育部(共学) 平成30年度 春学期生募集 お問い合わせ047-365-1200(直通)

通信教育部では、平成30年度春学期生の募集を開始しています。ぜひこの機会に、働きながら免許や資格が取得できる通信教育にチャレンジしてみませんか。全国各地で説明会を実施しております。

- 聖徳大学大学院 通信教育課程
● 児童学研究科 児童学専攻
[博士前期課程/博士後期課程]
■ 聖徳大学 通信教育部
■ 聖徳大学短期大学部 通信教育部

聖徳大学・短期大学部で取得可能な免許・資格

- 大学・短大卒業資格
幼稚園 小学校 中学校(英語・国語・社会)
高等学校(英語・国語・地歴・公民・書道・福祉)
養護教諭
保育士 社会福祉士(受験資格)
精神保健福祉士(受験資格)
公認心理師(大学) 認定心理士
心理相談員(基礎資格)
児童福祉司 ※要実務1年 児童指導員
心理判定員・児童心理司 図書館司書
学芸員 社会福祉主事

春学期生願書受付期間

- ▶ 大学・短大
~4月28日(土)【必着】
※書類選考のみ
▶ 大学院(博士前期課程)
~2月27日(火)【必着】
※3月4日(日)試験

聖徳大学主催入学説明会 ※参加申込不要 ※入場無料

Table with 4 columns: 開催日, 開催地, 開催時間, 開催場所. Rows include 2/4(日) 松戸(本学キャンパス), 2/12(月・祝) 東京.

Table with 4 columns: 日程, 会場, 時間, 会場. Rows include 2/12(月・祝) 越谷, 2/18(日) 松戸(本学キャンパス), 2/24(土) 千葉, 3/3(土) 福井, 3/4(日) 松戸(本学キャンパス), 3/11(日) 横浜, 3/18(日) 松戸(本学キャンパス), 3/31(土) 大宮, 4/8(日) 松戸(本学キャンパス).

合同入学説明会 ※参加申込不要 ※入場無料

Table with 4 columns: 開催日, 開催地, 開催時間, 開催場所. Rows include 2/4(日) 大阪, 2/10(土) 横浜, 2/11(日) 仙台, 2/17(土) 大阪, 2/18(日) 岡山, 2/24(土) 名古屋, 2/25(日) 東京.

聖徳大学オープン・アカデミー(SOA)

平成30年度 オープニングセレモニーのご案内

第一部 講演 西郷、龍馬、松陰と明治維新150年

講師 河合 敦 氏 (歴史研究家、歴史作家)

ちょうど今年、明治維新150年です。NHK大河ドラマの『西郷どん』も人気を博しています。ペリーの来航から始まる幕末維新は、まさに激動の時代でした。今回はそうした時代に活躍した西郷隆盛、坂本龍馬、吉田松陰、勝海舟など幕末の偉人を取り上げます。彼らが激動期の日本にいったい何を考え、どう決断したのか。みなさんの人生のヒントになる逸話、意外な真相をわかりやすくお話ししたいと思います。



第二部 音楽学部によるミニコンサート

- 日時 / 平成30年4月21日(土) 13:00~(12:30開場) ■ 申込み方法 / 生涯学習課へお電話または窓口にて受付
■ 会場 / 聖徳大学キャンパス 川並香順記念講堂 (定員になり次第、受付終了)

■ お問い合わせ先 / 生涯学習課 Tel:047-365-3601

読者の声

ご意見・ご感想の宛て先

学園広報紙聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。今後も内容の充実に向けてまいりますので、ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。
(郵送) 〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園「聖徳フラッシュ」係まで
(インターネット) https://www.seitoku.ac.jp/gakuen/toiwase/frmpub

学校法人 東京聖徳学園

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28 TEL.03-5476-8811(代)

聖徳フラッシュ 第94号 発行人/川並弘純 編集/総務課

PRINTED WITH SOY INK この印刷物は大豆油を主成分とした環境にやさしいインクを使用しています。 18.2.1 re (14.7)

信州佐久 春日温泉 自然体感リゾート

長野県佐久市 春日 2258-1

かすがの森

ご予約はお電話にて 電話:0267-52-2111

宿泊料金・プランはホームページをご覧ください。 http://www.kasuganomori.com/

佐久スキーガーデンパラダのご紹介

営業期間:平成29年12月23日(土・祝)~平成30年3月 問合せ先:0267-67-8100

日本唯一の高速道路(上信越自動車道)直結スキー場です。首都圏からのアクセスが抜群で、晴天率90%!毎日がスキー日和、お子さまや初心者にもスキーを楽しんでもらえる緩斜面中心の安全なゲレンデの佐久スキーガーデンパラダへ、ご家族皆様どうぞお越しください。
また、「かすがの森」の宿泊とスキーリフト券がセットになったお得なスキーパックプランも販売中です。今年の冬は家族でスキー旅行を楽しんでみませんか。



セイトクの派遣会社だから安心

派遣登録募集中!! 幼稚園教諭、保育士、一般事務 お気軽にご連絡ください

セイワコーポレーション 東京都港区虎ノ門1-1-20

0120-525-126 般 13-300726 13-ユ-300913